

病害虫発生予察 4 月月報

(生育概況及び病害虫の調査結果)

4月の気象表(長野地方気象台)

官 署		平均気温 °C			降水量 mm			日照時間 h		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
長 野	本年	5.8	10.0	13.3	16.5	4.0	27.5	66.9	83.7	45.7
	平年	8.3	10.6	12.8	19.9	17.5	16.6	66.7	62.8	68.7
松 本	本年	6.4	10.1	13.5	26.5	3.0	30.5	80.1	77.2	55.5
	平年	8.4	10.6	12.8	26.2	27.5	21.6	67.8	63.8	70.5
諏 訪	本年	5.8	8.9	12.6	21.5	7.5	25.5	81.0	75.0	41.5
	平年	7.7	9.9	12.0	29.9	32.8	24.5	67.0	64.1	70.4
軽井沢	本年	2.4	5.8	9.5	22.5	0.0	38.5	78.0	75.5	48.7
	平年	4.7	6.8	8.9	27.3	28.3	22.5	66.6	60.4	68.1
飯 田	本年	7.7	10.5	14.9	43.5	24.0	34.0	85.5	77.9	46.3
	平年	9.8	11.8	13.6	44.9	46.2	36.3	60.8	60.4	65.4

天気は数日の周期で変化したが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなった。気温は上旬を中心に寒気の影響を受けたため低くなった。

1 麦

(1) 生育概況

大麦、小麦ともに茎立期まで前進傾向であったが、4月～5月上旬の気温が低温傾向で推移したことから、生育はほぼ平年並となり、農業試験場における出穂期は、平年に比べて、大麦で2日早く、小麦で1日遅かった。

第1表 麦の生育状況(須坂市：農業試験場作物部)

品種名	区分	幼穂形成期	茎立期	出穂期
ファイバースノウ (大麦)	平年	3/14	—	5/ 1
	前年	3/23	4/ 8	4/30
	本年	3/ 2	3/21	4/29
シラネコムギ (小麦)	平年	3/23	—	5/ 8
	前年	3/30	4/11	5/ 5
	本年	3/ 8	3/22	5/ 9

〈耕種概要〉播種期：大麦・小麦 2018年10月22日

注) 平年値は過去7ヵ年における最大値と最小値を除いた5ヵ年の平均値、

(2) 病害虫の発生状況

1) 小麦の土壌伝染性ウイルス病(コムギ縞萎縮病・萎縮病)

生産現場では耐病性品種への変更や大麦への転換等が行われているが、罹病性品種作付けほ場で、発生がやや増加している。

2 水 稲

(1) 病害虫の発生状況

1) 育苗期細菌性病害

全般に平年並の発生で推移している。

2) 苗立枯病

全般に平年並の発生で推移している。

3) イネミズゾウムシ(越冬世代成虫)

4月～5月上旬に低温傾向であったため、アメダスの気温データから計算した越冬地からの半数脱出推定時期は、平年並～やや遅い予測となっている(5月5日現在)。

第2表 イネミズゾウムシ越冬後成虫の越冬地からの半数脱出推定時期

	上田	諏訪	飯田	木曾福島	松本	長野
平 年	5/10	5/21	5/ 9	5/20	5/10	5/11
本 年	5/12	5/24	5/ 9	5/22	5/13	5/14

*2019年1月1日を起算日とし、5月5日までは本年のアメダスの気温データの実測値、半数脱出推定時期に達していない場合は5月6日以降の平年値で予測

*平年の推定時期は、過去10年間の実測値による推定時期の平均

3 りんご

(1) 生育概況

満開期、落花期は平年並であった。

第1表 りんごの生育状況(須坂市：果樹試験場)

品種名	区分	発芽期	展葉期	開花期	満開期	落花期
ふ じ	平年	3/31	4/13	4/28	5/ 2	5/ 8
	前年	3/28	4/ 3	4/20	4/24	4/29
	本年	3/28	4/16	4/29	5/ 2	5/ 8
シナノ スイート	平年	3/31	4/15	4/28	5/ 3	5/ 9
	前年	3/27	4/ 3	4/20	4/24	4/30
	本年	3/29	4/14	4/30	5/ 3	5/ 9

ふじの平年は1981年から2010年の平均値

シナノスイートの平年値は1992年から2010年の平均値(1994年欠測)

(2) 病害虫の発生状況

1) 黒星病

4月下旬の巡回調査では発生はみられなかった。

第2表 黒星病子のう胞子の補足数(須坂市：果樹試験場)

日	4月						5月					
	1~5	5~10	10~15	15~19	19~25	25~30	4/30~5	5~10	10~15	15~20	20~25	25~31
前年	0	23	1254	2041	0	1876	1678	6331	603	153	0	0
本年	0	0	5	0	158	10814	2985	701				

注1) 数値は吸引式孢子採集器による18×18mmあたりの補足数

注2) 補足に用いるスライドガラスは5日を基準日とした日中に交換するため、補足期間は前後にまたがっている

注3) 供試する落葉の被害程度が異なっているため、補足数は前年の値とは単純に比較できない

2) うどんこ病

一部の巡回調査ほ場で発生がみられたが、発生量は平年より少なかった。

3) 腐らん病

胴・枝腐らんの目立つほ場が多くみられた。

4) ハマキムシ類

4月下旬の巡回調査では、花そう葉への寄生はみられなかった。

4 **なし**

(1) 生育概況

開花期(盛)は平年より1~2日遅く、落花期は3日遅かった。

第1表 なしの生育状況(高森町：南信農業試験場)

品 種	区分	発芽期	展葉期	開花期			落花期	鱗片脱落期
				始	盛	終		
二十世紀	平年	4/ 2	4/16	4/19	4/22	4/26	4/29	4/10
	前年	3/29	4/ 6	4/11	4/14	4/20	4/23	4/ 5
	本年	4/ 2	4/17	4/22	4/23	4/27	5/ 2	4/11
幸 水	平年	4/ 4	4/19	4/21	4/24	4/28	5/ 2	4/10
	前年	3/30	4/12	4/14	4/17	4/21	4/25	4/ 5
	本年	4/ 3	4/21	4/23	4/25	5/ 1	5/ 5	4/ 9
豊 水	平年	3/31	4/14	4/18	4/21	4/25	4/29	4/ 8
	前年	3/28	4/ 5	4/11	4/14	4/18	4/22	4/ 3
	本年	4/ 2	4/17	4/21	4/23	4/27	5/ 2	4/ 9

平年値は1991年から2010年まで(20年間)の平均

(2) 病害虫の発生状況

1) 黒斑病

県予察ほ、巡回調査ほ場での発生はみられなかった。

第2表 越冬病斑上の孢子形成度(高森町：南信農業試験場)

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	16.4	11.7	19.8	20.7	26.9	27.5	26.4	26.8	40.3	31.1	34.5	42.3
前年	21.7	16.7	26.7	25.0	16.7	43.3	58.3	53.3	55.0	60.0	88.3	78.3
本年	-	6.7	25.0	11.7	61.7	13.3	33.3	6.7	58.3			

値100の場合は1個の病斑に100個以上分生子を形成している状態

平年は過去10年平均値

第3表 アルタナリア属菌の補足胞子数(高森町：南信農業試験場)

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	1.0	0.8	0.8	1.5	2.4	1.3	1.9	2.8	5.5	5.8	4.9	9.5
前年	2	2	3	1	0	3	2	2	2	4	3	2
本年	0	0	0	0	0	0	1	1	1			

18mm×18mm当たりの胞子数(個) 平年は過去10年の平均値

第4表 果実の発病(南信農業試験場「二十世紀」殺菌剤無散布樹)

	5月			6月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日
平年	0.0	0.1	0.2	1.3	3.1	13.1
前年	0.0	0.0	0.0	1.7	8.7	26.5
本年	0.0	0.0				

平年は過去10年平均値

第5表 新梢葉の発病(南信農業試験場「二十世紀」殺菌剤無散布樹)

	5月			6月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日
平年	0.1	0.2	1.2	3.6	7.5	15.9
前年	0.0	0.0	1.2	9.2	24.6	52.8
本年	0.0	0.0				

平年は過去10年平均値

2) 黒星病

巡回調査ほ場での発生はみられなかった。

第6表 黒星病子のう胞子飛散消長 (高森町：南信農業試験場)

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	11	200	812	1,867	6,053	2,948	4,156	4,384	2,241	650	293	194
前年	0	656	1,793	6,291	30,181	5,656	29,442	20,762	2,972	4	114	39
本年	0	1	5	3	134	1,295	770	3,728	2,486			

平年は過去10年平均値

第7表 果実の発病 (高森町：南信農業試験場)

	4月		5月		6月	
	25日	5日	15日	25日	5日	15日
平年	-	12.6	31.2	40.2	46.0	58.2
前年	4.8	32.8	51.1	66.0	83.8	88.8
本年	-	0.0	2.4			

「幸水」殺菌剤無散布樹で調査 平年は過去10年平均値

第8表 果そう葉の発病 (高森町：南信農業試験場)

	4月		5月		6月	
	25日	5日	15日	25日	5日	15日
平年	-	1.4	5.9	23.4	41.9	63.2
前年	0.0	3.9	22.3	62.9	89.6	88.0
本年	0.0	0.0	0.7			

「幸水」殺菌剤無散布樹で調査 平年は過去10年平均値

3) 赤星病

巡回調査ほ場での発生はみられなかった。

4) 輪紋病

巡回調査ほ場での発生はみられなかった。

5) ハマキムシ類

巡回調査ほ場での寄生はみられなかった。

6) コナカイガラムシ類

巡回調査の越冬卵調査では平年並みであった。

第9表 発育有効積算温度によるクコカイガラムシ越冬卵のふ化完了予測日

(高森町：南信農業試験場・標高560m)

時 期	本年	平年	30年	28年	27年	26年
完了予測日	5/21	5/21	5/14	5/22	5/19	5/20

平年は過去10年の平均気温による予測日

7) ナシヒメシクイ

県予察ほのフェロモントラップでは4月第2半旬には誘殺された。

第10表 ナシヒメシクイのフェロモントラップ誘殺消長(高森町：南信農業試験場)

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	0.5	2.7	2.3	3.1	5.7	4.9	6.2	3.2	1.3	1.5	0.6	0.3
前年	0.5	0.5	1	4.5	8.5	2	2	0	0	0	0	0.5
本年	0	1.5	0	3	4	2	2.5	0.5	0.5			

平年は過去10年平均値

5 **もも**

(1) 生育概況

満開期は平年と比べ1日遅かった。

第1表 ももの生育状況 (須坂市：果樹試験場)

品種名	区分	発芽	展葉	開花	満開	落花
白鳳	平年	3/30	4/22	4/20	4/24	5/2
	前年	3/27	4/12	4/10	4/18	4/22
	本年	3/28	4/25	4/21	4/25	4/30
川中島白桃	平年	3/30	4/22	4/20	4/24	5/3
	前年	3/29	4/14	4/12	4/18	4/26
	本年	3/26	4/25	4/20	4/25	5/5
秀峰	平年	3/28	4/21	4/17	4/22	4/30
	前年	3/27	4/11	4/6	4/15	4/22
	本年	3/27	4/26	4/19	4/23	5/3

平年値は1981年から2010年の平均値。「秀峰」は2008年から、「白鳳」は2009年から調査樹更新。

(2) 病害虫の発生状況

1) 灰星病

巡回調査では花腐れの発生はみられなかった。

2) せん孔細菌病

春型枝病斑が10巡回調査ほ中5ほ場で発生がみられた（昨年8ほ場）。
発病率は前年と比べ低く、2017年と同程度であった。

3) モモハモグリガ

果樹試験場内フェロモントラップへの越冬世代成虫の誘殺状況は表2のとおり。巡回調査では、幼虫による寄生葉はみられなかった。

第2表 モモハモグリガのフェロモントラップ誘殺消長（須坂市：果樹試験場）

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	1.1	3.6	11.0	15.7	29.7	13.1	31.5	6.4	5.2	3.5	3.7	23.0
前年	5	19	17	8	63	31	15	2	1	1	2	15
本年	0	0	0	1	1	0	0					

平年値は2009～2018年の平均。

4) ナシヒメシンクイ

巡回調査では芯折れの発生は認められなかった。

5) カメムシ類

巡回調査では果実被害はみられなかった。

6 ぶどう

(1) 生育概況

発芽は平年並、展葉は平年より4日遅かった。

第1表 ぶどうの生育状況（須坂市：果樹試験場）

品種名	区分	発芽期	展葉期	開花期	満開期	落花期
	平年	4/25	4/30	6/8	6/11	6/14
巨峰	前年	4/22	4/26	6/3	6/5	6/8
	本年	4/25	5/4			

平年値は1981～2010年の平均。2005年から調査樹更新。

7 野菜

(1) 生育概況

4月は全般に気温は平年並であったが、上旬は寒気の影響を受け低めとなった。下旬は平年に比べ高くなるが多かった。

中旬は晴れた日が多く、全般に少雨傾向となった。下旬の気温は平年に比べ高めとなったところが多かった。

定植作業は平年に比べ遅れるところもあったが、中旬以降平均気温も上昇し、生育は平年並に回復した。

(2) 病害虫の発生状況

1) たまねぎ病害

4月上旬の巡回調査で、中信地域の調査ほ場においてべと病の発生がみられた。

中信地域の巡回調査ほ場で、4月上旬にべと病の発生がみられた。

2) 施設野菜の病害

中信地域のきゅうり（施設・半促成栽培）の巡回調査ほ場で、4月上旬にうどんこ病の発生がみられた。

3) アスパラガスの病害虫

4月の巡回調査では病害の発生はみられなかった。

南信地域の巡回調査ほ場で、4月下旬にアブラムシ類の寄生が目立つところがあった。ジュウシホシクビナガハムシの寄生は巡回調査ではみられなかったが、中山間地などの一部ほ場では寄生がみられた。

4) きくの病害

4月の巡回調査では病害虫の発生はみられなかった。

5) コナガ（アブラナ科野菜）

4月の巡回調査では寄生はみられなかった。

フェロモントラップによる誘殺調査では、野菜花き試験場（塩尻市）で4月第5半旬以降コナガの誘殺がみられた。

野菜花き試験場佐久支場（小諸市）では4月第1半旬に初めて誘殺され、以降継続して誘殺された（第1表）。

第1表 フェロモントラップによるコナガ誘殺消長

	月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市（野菜花き試験場）		0	0	0	0	5	1
小諸市（同 佐久支場）		1	2	8	7	15	2
東筑摩郡朝日村（地区発生予察ほ）		0	0	0	2	18	5
長野市（地区発生予察ほ）		0	0	0	2	1	1
上田市（地区発生予察ほ）		0	0	0	0	0	0

6) アブラムシ類

アスパラガスにおける寄生の状況については「3) アスパラガスの病害虫」のとおりであったが、他の作物については4月の巡回調査では寄生はみられなかった。

黄色粘着トラップによる有翅虫の飛来消長調査では、野菜花き試験場（塩尻市）の調査において、4月第5半旬に誘殺された。野菜花き試験場佐久支場（小諸市）の調査では4月第1半旬に誘殺された。

塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）では4月第4半旬、上田市菅平高原（地区発生予察ほ）及び諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）では4月第5半旬に誘殺されたが、長野市（地区発生予察ほ）では4月中の誘殺はみられなかった（第2表）。

第2表 黄色粘着トラップによるアブラムシ類有翅虫飛来消長

月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市宗賀（野菜花き試験場）	0	0	0	0	1	0
小諸市山浦（同 佐久支場）	1	0	0	3	5	3
塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）	0	0	0	3	0	1
長野市上ヶ屋（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0
上田市菅平高原（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	1	1
諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）	-	0	0	0	6	0

7) アザミウマ類

中信地区のきゅうり（施設・半促成栽培）の巡回調査ほ場で、4月下旬にミカンキイロアザミウマの花への寄生が目立つところがあった。

青色粘着トラップによる誘殺消長調査では、塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）、長野市上ヶ屋（地区発生予察ほ）及び上田市菅平高原（地区発生予察ほ）では誘殺されなかったが、諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）において4月第2及び第5半旬にそれぞれ1頭誘殺された（第3表）。

第3表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類誘殺消長

月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0
長野市上ヶ屋（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0
上田市菅平高原（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0
諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）	-	1	0	0	1	0

8) オオタバコガ

野菜花き試験場（塩尻市）、同 佐久支場（小諸市）及び農業試験場（須坂市）のフェロモントラップ調査では誘殺されなかったが、下伊那郡豊丘村（病害虫防除所調査）では昨年と同様4月第5半旬に誘殺がみられた（第4表）。

第4表 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長

月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市（野菜花き試験場）	0	0	0	0	0	0
小諸市（同 佐久支場）	0	0	0	0	0	0
須坂市（農業試験場）	0	0	0	0	0	0
豊丘村（地区発生予察ほ）	-	-	-	-	3	0

9) ヨトウガ類

フェロモントラップ調査では、ヨトウガで昨年と同様に4月第4半旬に農業試験場（須坂市）で初誘殺が確認された（第5表）。

ハスモンヨトウの誘殺は確認されなかった（第6表）。

（昨年は4月第4半旬に農業試験場（須坂市）で初誘殺を確認）

第5表 フェロモントラップによるヨトウガ誘殺消長

月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
須坂市（農業試験場）	0	0	0	2	3	1

第6表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ誘殺消長

月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
須坂市（農業試験場）	0	0	0	0	0	0

10) ハモグリバエ類

4月の巡回調査では寄生はみられなかった。

野菜花き試験場佐久支場（小諸市）の黄色粘着トラップによる調査では、3月第6半旬以降、ナモグリバエの誘殺が継続していた。

011) ハダニ類

4月の巡回調査では寄生はみられなかった。